IH クッキングヒーター
MAXI Sense HK764400PB

取扱説明書

AEG-ElectroluxのIHクッキングヒーターをお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。
この取扱説明書には裏表紙に製品保証書がついています。
製品保証書の「お買い上げ日・販売店名」の記入をお確かめのうえ
保管くださるようお願いいたします。

必ずこの取扱説明書をお読みになってから、
ご使用ください。

はじめに

このたびは、AEG-Electrolux IHクッキングヒーターをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 取扱説明書の最後に製品保証書がついています。製品保証書の内容および「お買い上げ日/販売店名」の記入をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に、必ず保管してください。
- 本機を他の人に譲渡されるときは、必ずこの取扱説明書を添付してください。
- 設置および使用が正しく行われなかった場合の故障や事故については、責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

⚠ このマークの後には、「警告」「ご注意」に関する事項が書かれています。
本機の機能保護や、安全のために必ずお守りください。

i このマークの後には、本機を安全かつ、有効に利用するための情報が書かれています。

☞ このマークの後には、本機の使用に関する情報が書かれています。

☘ このマークの後には、環境に配慮した使い方や情報が書かれています。

- この取扱説明書には、製品が故障と思われる時に、お客様がご自分でトラブルを解決するための点検方法が書かれています。「故障かな？」と思われるときには、まずこの取扱説明書「故障かな？と思ったら…」をご覧ください。点検後も正常に作動しない場合には、本機の電源を切り、お買い上げの販売店、または当社のサービスセンターにご連絡ください。

⚠警告
修理技術者以外の方は分解したり修理をしないでください。 技術者以外の人が修理すると、とても危険です。 必ず、お買い上げの販売店、または当社のサービスセンターにご連絡ください。

目次

安全上のご注意

■ 安全にお使いいただくために

- ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
  また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

⚠警告：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合。
⚠注意：人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される場合。

（絵表示の例）

⃠ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

⚠ 警 告

本機はプラグ式です。単相200Vで定格30A以上のコンセントを単独で使用してください。
他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

交流単相200V以外では使用しないでください。
火災・感電・故障の原因になります。

アースを確実に取り付けてください。故障や漏電のときに感電の恐れがあります。アースの取り付けは販売店にご相談ください。

電源コードが破損し交換する場合は、必ず製造業者、もしくはその代理店、または同等の有資格者により行ってください。
コード交換は危険を防止するため、純正品をご使用ください。

⚠ 警告

改造はしないでください。修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
発火したり、異常動作してケガをすることがあります。修理はお買い上げの販売店、または当社サービスセンターにご相談ください。

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張たり、ねじったり、束ねたりしないでください。また重い物を載せたり、挟み込んだり、加工しないでください。
電源コードが破損し火災・感電の原因になります。

使用後は電源スイッチが切れているかを確認してください。
火災の恐れがあります。

本機に水をかけたりしないでください。
ショート・感電の恐れがあります。

本機はビルトイン専用機種ですキッチンへのすえつけ・結線は専門技術者以外は絶対に行わないでください。
火災や感電・ケガの恐れがあります。

セラミックプレートは硬質ガラスと同じです。重い物を上に落とさないでください。
万が一セラミックプレートに亀裂が入った場合は電源を切り、使用を中止してください。

カーテン等可燃物の近くで使用しないでください。
火災の恐れがあります。

ヒーターの上に物を置かないでください。
火災の恐れがあります。

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないでください。
ヤケド・感電・ケガをする恐れがあります。

揚げ物調理中はその場を離れないでください。
火災の恐れがあります。

⚠ 注意

使用中は換気をしてください。

火気を近づけないでください。
感電・漏電の原因になります。

本機は家庭用です。業務用としての使用はできません。

使用中は、本機から離れないでください。
調理物が発火することがあります。

本機を調理以外の目的に使用しないでください。
暖房や乾燥には使用しないでください。

心臓用ペースメーカーをお使いの方は本機のご使用にあたって医師とよくご相談ください。
本機の動作がペースメーカーに影響を与えることがあります。

⚠ 注 意

クッキングゾーンは磁力線が出ているため、磁気に弱いものは近づけないでください。
- ラジオ·テレビなど（雑音の原因）
- キャッシュカード・磁気テープ・自動改札用定期券・携帯電話など（記憶が消える原因）

機械に異常が生じたり、動かなくなった場合は事故防止のため、すぐにブレーカーを落とし、お買い上げの販売店、または当社サービスセンターにかならず点検修理をご依頼ください。

コンロのコネクターが傷んだり、差し込みがゆるいときは使用しないでください。
感電・ショート・発火の原因になります。

クッキングゾーンはすぐに熱くなりますので必ず調理器具を置いてから電源を入れてください。
電気代の無駄や加熱して故障をおこす原因になります。

調理器具はかならず底がクッキングゾーン面をおおうように置いてください。
噴きこぼれた時クッキングゾーンの上に残り、発火の原因になります。

クッキングゾーンの上で鍋類をすらないでください。
クッキングゾーン表面を傷付けることがあります。

クッキングゾーンの上では直接調理しないでください。アルミホイルに包んだ食物を直接焼いたり缶詰めのフタを開けずにクッキングゾーン上で熱したりはできません。
発火や異常動作することがあります。

糖分を含んだものや、とけたプラスチックなどがセラミックプレートにこぼれた場合は必ず余熱表示ランプが消え、完全に冷めるまでの間にはぎ取ってください。
完全に冷え切ってしまうとセラミックプレートに亀裂が入る恐れがあります。

揚げ物調理中は、飛び散る油に注意してください。
やけどの原因になります。

セラミックプレート操作部に熱い鍋を載せないでください。
故障の原因になります。

使用中、使用後しばらくはヒーターおよびその付近や鍋、鍋のとっ手などの金属部に触れないでください。
高温ですのでヤケドをすることがあります。

調理器具の底やクッキングゾーン部分がぬれている状態では使用しないでください。
クッキングゾーンを加熱した場合お湯が飛び散る恐れがあります。

鍋の下に紙などを敷かないでください。
鍋の熱で紙が焦げたり、発火の原因になります。

プラスチックやアルミニウムの調理器具を使わないでください。
容器が溶ける恐れがあります。

⚠ 注 意

缶詰やアルミ箔、ナイフ、フォークなど、鍋以外のものを載せないでください。
破裂したり赤熱して、やけどやけがの原因になります。

セラミックプレートの上で、IHジャー炊飯器など電磁誘導加熱の調理機器を使わないでください。
磁力線により本機が故障する原因になります。

キャビネット（本機下側）に調味料・食品などを置かないでください。
調味料・食品などの変質の原因になります。

クッキングゾーンが使用されているときは、熱される可能性があるため、金属物質（スプーンや鍋蓋など）を置かないでください。

地震が発生したらあわてずスイッチを『切る』にしてください。揺れの大きいときはまず身の安全を確保してから揺れのおさまるのを待ち、スイッチを『切る』にしてください。
火災やケガの原因になります。

お手入れは本機が冷えてから行なってください。
やけどの原因になります。

使用後は必ず電源をオフにしてください。

＊本機は家庭用です。家庭外でのご使用は、アフターサービスの対象外とさせていただきます。
また食品の補償等、製品修理以外の責はご容赦ください。

■ ⚠ 取り扱い上の注意

- 本機の設置は、必ず設置マニュアルに従って、施工技術者が行ってください。
- 魚焼きグリル・もち網など金網状の調理器具は熱伝導がうまく行われず、加熱できないので使用できません。（故障の原因となることもあります。）
- セラミックガラスが損傷していたり、ひび割れている場合には、取り付けずに、すぐにお買い上げの販売店、または当社サービスセンターにご連絡ください。
- 本機が損傷した場合は絶対に使用しないでください。欠陥やひび割れが生じた場合は、すぐにコンセントを電源から外すか単独ブレーカーを落として、お買い上げの販売店、または当社サービスセンターにご連絡ください。

■ ⚠ お子様に注意

- 本機は、使用中または使用後しばらくは熱いため、冷めるまでお子様を近付けないでください。
- 幼児が本機や、本機のタッチコントロールパネル部で遊ぶことがないようにしてください。

■ ⚠ 掃除のときの注意

- 本機を掃除する際には、「お手入れとクリーニング」に記載された注意事項を必ずお守りください。

ご使用の前に

■ 使用前の清掃

- セラミックガラス面を湿らせた布で拭きます。

⚠ご注意
腐食性、研磨剤入りのクリーナーは使わないでください。表面に傷が付く恐れがあります。

■ セラミックガラス面の保護

- ご使用になる前に、セラミックガラス面（表面のガラス部）の表面に保護膜を作ると、調理後、表面が掃除しやすくなり、また食品が表面に焦げつくのを防ぐことができます。
- 保護膜の作り方
  1. キッチンペーパーに数滴のセラミックガラス専用洗剤をつけ、セラミックガラス面全体に塗り込みます。
  2. 乾燥するまで、綺麗な布で表面を磨きます。

ℹ セラミックガラス専用洗剤に関しては、「お手入れとクリーニング」をご覧ください。

特長

■ セラミックガラスの調理面

本機は、4つのIHクッキングゾーンを備えています。
IHクッキングヒーターでは、セラミックガラス面ではなく、調理器具の底面が最初に加熱されます。また鍋底がクッキングゾーンの中央の＋マークに置かれていれば調理が出来るので鍋のレイアウトも自由にアレンジ出来ます。例えば大きな鍋は2つのクッキングゾーンを使用しての調理も可能です。
セラミックガラスの調理面とタッチコントロールパネルの利点は、清掃のしやすさです。表面がなめらかで平坦なので、従来のコンロ等より容易に清掃することができます。

■ タッチコントロールパネル

操作はタッチコントロールパネルのコントロールバーまたはボタンを用います。

■ 安全遮断（安全オフ機能）

本機の電源を入れてから、一定の時間何も操作をしないと安全遮断機能により、クッキングゾーンが自動的にオフされます。

■ 16段階の温度設定

u（保温）、1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 、P（パワー機能）と16段階の温度設定が可能。一般のコンロでの弱火〜強火に該当し、幅広い料理に対応します。

■ パワー機能

パワーボタンを押すことにより、最長で10分間、パワーを最大で加熱することができます。

■ 保温設定

u は保温のための設定です。

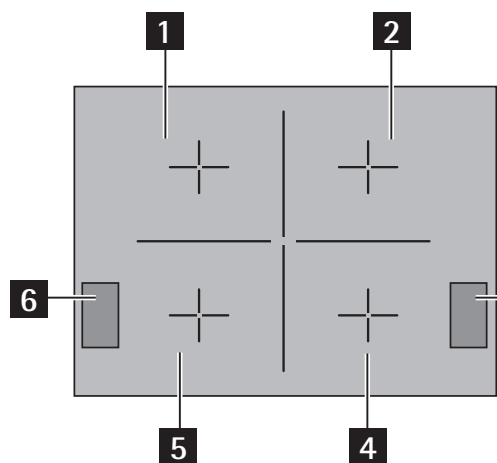
■ 余熱インジケーター

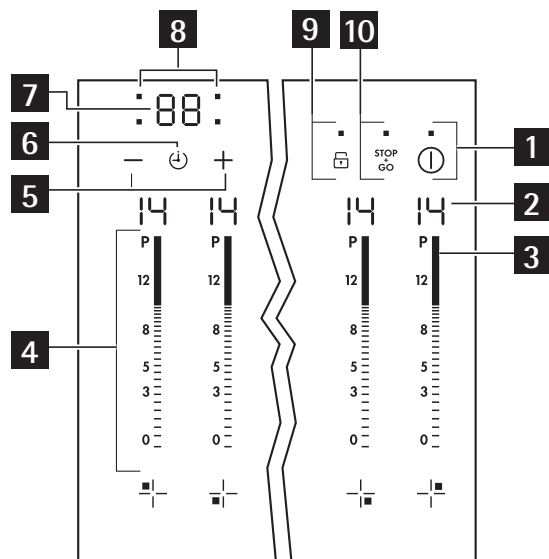
各クッキングゾーンは、使用直後は余熱で高温になる場合があり、やけど等の危険があるため、余熱のレベルを ≡ / = / _ の3段階で表示します。

■ タイマー

すべてのクッキングゾーンは、内蔵のタイマーで自動的にオフにすることができます。
タイマーで設定した時間が過ぎると、そのクッキングゾーンはオフになります。

各部の名称

■ クッキングヒーター面

1 クッキングゾーン 1900W ／ パワー機能 2300W
2 クッキングゾーン 1900W ／ パワー機能 2300W
3 タッチコントロールパネル
4 クッキングゾーン 1900W ／ パワー機能 2300W
5 クッキングゾーン 1900W ／ パワー機能 2300W
6 タッチコントロールパネル

■ タッチコントロールパネル

本機はタッチコントロールパネルを使って操作してください。

	タッチコントロールパネル	機能
1	⏀	本機の電源を入り／切りします。
2	加熱レベル設定表示	設定した加熱レベルを表示します。 または作動中の機能を表示します。
3	P	パワー機能を始動します。
4	コントロールバー	加熱レベルの設定を行います。
5	＋/－	タイマー設定の時間を調整します。
6	◷	タイマーを設定するクッキングゾーンを選択します。
7	タイマー表示	タイマー時間を分単位で表示します。

	タッチコントロールパネル	機能
8	タイマーインジケーター	タイマー時間を設定したゾーンがどれかを表示します。
9	ロック	キーロックまたはチャイルドロックをオン／オフします。
10	STOP+GO STOP+GO	STOP+GO（保温）をオン／オフします。

■ 加熱レベル設定表示

作動中の機能を表示によりお知らせします。

表示	説明
0	クッキングゾーンはオフです。（作動していません）
1 - 14	設定した加熱レベルです。（クッキングゾーンが作動中です）
u	保温もしくはSTOP+GOがオンです。
A	ウォームアップ機能がオンになっています。（「ウォームアップ機能」の項をご参照ください）
P	パワー機能がオンになっています。（「パワー機能のオン／オフを切り替える」の項をご参照ください）
E + 数字	不具合が発生しています。
≡ / = / _	3段階余熱インジケーター：調理可能程度／保温程度／余熱程度
L	キーロック／チャイルドロックがオンになっています。（「コントロールパネルのキーロックをオン／オフする」の項をご参照ください）
F	調理器具が不適切または小さすぎるか、クッキングゾーンに正しく置かれていません。
-	安全オフ機能が働きクッキングゾーンがオフになっています。（「安全オフ機能」の項をご参照ください）

■ 3段階余熱インジケーター

⚠警告

≡ / = / _ の何れか表示がされている場合、セラミックガラス面が余熱で高温の場合があるため、火傷のおそれがあります。十分ご注意ください。
3段階余熱インジケーターでは、上記の3段階で余熱の程度を表示します。
クッキングゾーンでは、調理に必要な熱は調理器具の底で発生しますが、その熱はセラミックガラス面にも伝わり、クッキングゾーンの使用直後では、セラミックガラス面も余熱でかなりの高温となる場合があります。

本機を操作する

i クッキングゾーンに適した調理器具を使用してください。

■ 本機の電源を入れる／切る

① に1秒以上タッチして、本機の電源を入れます。
電源を切るには、再び ① に1秒以上タッチしてください。

■ 安全オフ機能

本機を自動的に停止する機能です。次のような場合に本機の電源は自動的に切れます。

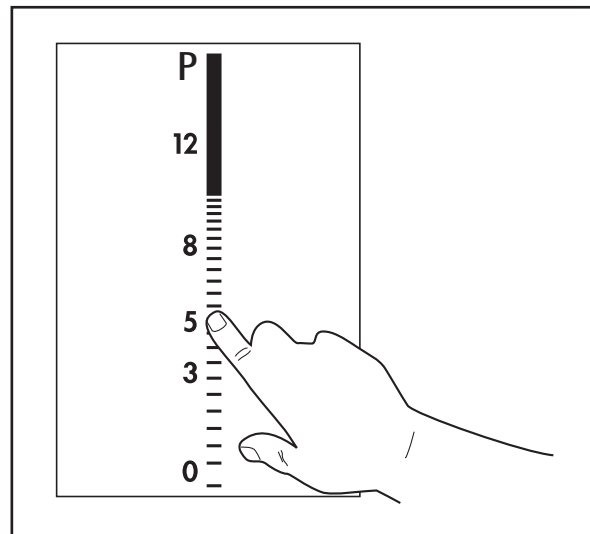
- すべてのクッキングゾーンがオフ 0 になった場合
- 本機の電源を入れた後に、加熱レベル設定を行わなかった場合
- タッチコントロールパネルが鍋や服などで10秒以上覆われた場合。
  覆った物を取り除くまで、警告音が鳴り続けます。
- 鍋を空焚きするなどして本機が過熱した場合。本機を再度使用する前に、クッキングゾーンが冷えていることを必ず確認してください。
- 不適切な調理器具を使用した場合、F が表示されます。それから2分後にクッキングゾーンが自動的にオフになります。
- クッキングゾーンをオフにしなかったか、調理温度設定を変更しなかった場合、一定の時間が経過すると - が表示され、本機の電源が切れます。本機の電源が切れるまでの時間は、設定された加熱レベルによって違います。加熱レベル設定と電源が切れるまでの時間（停止時間）は、下表の安全オフ機能時間をご覧ください。

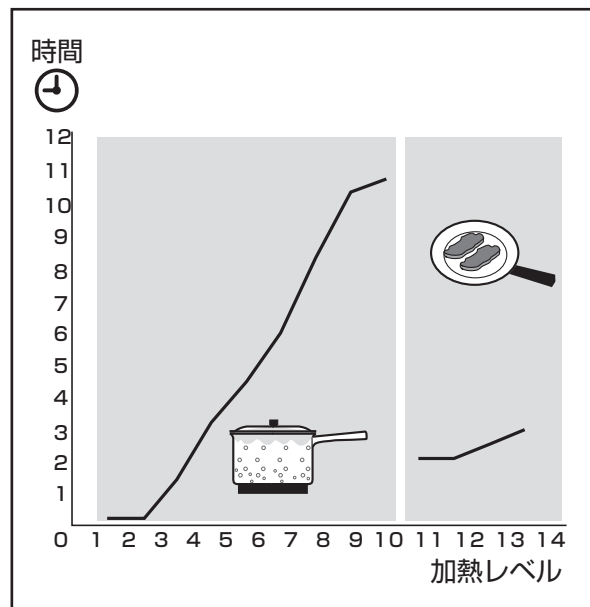
安全オフ機能時間

加熱レベル設定	1～3	4～6	7～8	9～14
停止時間	6時間後	5時間後	4時間後	1.5時間後

■ 加熱レベル設定

コントロールバーで必要な加熱レベルの箇所にタッチしてください。その後、必要に応じて加熱レベルを変更します。指定した温度が表示され、加熱レベルが正しく設定された事を確認するまでは、コントロールバーから指を離さないでください。

0にタッチして、加熱レベル設定を0にすると、そのクッキングゾーンはオフになります。

■ ウォームアップ機能

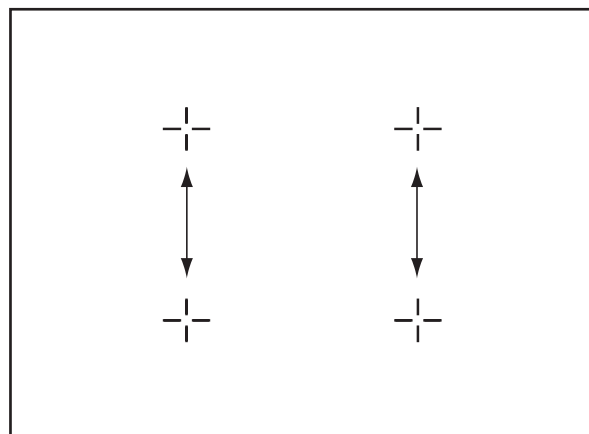
ウォームアップ機能は、対象のクッキングゾーンにより多くの電力を供給することにより時間を短縮して最高温度まで加熱し、一定時間（自動）の経過後にあらかじめ設定した加熱レベルまで温度を下げます。
また最高温度の持続時間は、設定されている加熱レベルにより異なります。
（本機能は、Pパワー機能とは異なります）
この機能を停止する場合は、加熱レベルの設定を変更します。

設定方法

1. コントロールバーのPをタッチします。[P] が表示されます。
2. さらにコントロールバーをタッチして希望の加熱レベルを設定します。（[A]が表示されていても何もしないと、約3秒後には[P] の表示に戻ってしまいます。）
3. 数秒後に[A]の表示に戻り、ウォームアップ機能が設定されたことになります。そのクッキンゾーンは最大で加熱され、一定の時間が経つと設定した加熱レベルに自動的に下がります。

■ パワー機能をオン／オフする

パワー機能は、大量のお湯を沸かすのに適しています。それ以外では、使用しないでください。

パワー機能は、対象のクッキングゾーンにより多くの電力を供給することにより加熱時間を短縮することができます。この機能は解除しない限り最長で10分間持続し、その後に自動的に 14 まで加熱レベルの設定を下げます。

この機能を始動するには、P にタッチします。P が表示されます。解除するには、加熱レベルを 1 ～ 14 の間に設定します。

パワー管理

本機では、ペアになった2つのクッキングゾーンに電力を分割して供給しています（右図参照）。パワー機能の動作時には、このペアのうちの1つのクッキングゾーンの電力を最大まで上げるため、もう1つのクッキングゾーンでは電力が下がり、クッキングゾーンの加熱レベル表示もそれに併せて変化します。

■ タイマーを使用する

カウントダウンタイマー

1回の調理でクッキングゾーンがオフになるまでの時間を設定します。

カウントダウンタイマーは、クッキングゾーンを選択した後に設定してください。

加熱レベルの設定は、タイマー設定の前でも後でも行うことができます。

- **クッキングゾーンを選択する：**使いたいクッキングゾーンのインジケーターが点灯されるまで、◷ をくり返しタッチします。
- **カウントダウンタイマーを開始する：** ＋ にタッチして、時間（00分～99分）を設定します。クッキングゾーンのインジケーターがゆっくりと点滅し、カウントダウンが開始されます。
- **残り時間を確認する：**◷ をくり返しタッチしクッキングゾーンを選択します。クッキングゾーンのインジケーターが素早く点滅します。ディスプレイに残り時間が表示されます。
- **カウントダウンタイマーを変更する：**◷ をくり返しタッチしクッキングゾーンを選択し、＋または－にタッチします。
- **タイマーを停止する：**◷ をくり返しタッチしクッキングゾーンを選択します。＋か－にタッチすると、タイマーが停止します。タイマー表示を00に戻します。クッキングゾーンのインジケーターが消えます。

設定した時間が経過するとタイマーの音が鳴り、 タイマー表示部に 00 が点滅してクッキングゾーンがオフになります。

- **タイマーの音を止める：** ◷ にタッチします。

カウントアップタイマー

クッキングゾーンの使用開始からの経過時間を確認できます。

- **クッキングゾーンの選択（複数のクッキングゾーンが作動中の場合）：** 使いたいクッキングゾーンのインジケーターが表示されるまで、◷ をくり返しタッチします。
- **カウントアップタイマーを開始する：** － にタッチすると、UP が表示されます。クッキングゾーンのインジケーターの点滅がゆっくりになり、時間のカウントアップがスタートし、UP と経過時間（分単位）が交互に表示されます。
- **経過時間を確認する：** ◷ をくり返しタッチしクッキングゾーンを選択します。クッキングゾーンのインジケーターが素早く点滅し、ディスプレイに経過時間が表示されます。
- **カウントアップタイマーを停止する：** ◷ をくり返しタッチしクッキングゾーンを選択します。 ＋ または － にタッチすると、カウントアップタイマーが停止します。タイマーのインジケーターが消えます。

お知らせタイマー

クッキングゾーンがオフのときは、タイマーを**お知らせタイマー**として使用することができます。◷ にタッチします。 ＋ または － にタッチして時間を設定します。設定した時間が経過するとタイマーの音が鳴り、タイマー表示部に 00 が点滅します。

■ STOP+GO STOP+GO機能をオン／オフする

作動しているすべてのクッキングゾーンを保温設定に切り替えます。

- **STOP+GO にタッチして、この保温設定をオンにします。** u が表示されます。
- **保温設定中に、 STOP+GO にタッチすると、保温設定はオフになります。** あらかじめ設定していた加熱レベルが表示されます。

STOP+GO にタッチしても、作動中のタイマーは停止しません。
STOP+GO にタッチすると、コントロールパネルがロックされます。ただし、① はロックされません。

■ L コントロールパネルのキーロックをオン／オフする

キーロックはコントロールパネルのロックをオン／オフすることができます。ただしキーロックがオンの場合でも、① はロックできません。したがってキーロックがオンの場合でも、本機の電源を切ることができます。

🔒 にタッチします。L が約4秒間表示され、キーロックがオンになります。その後、あらかじめ設定していた加熱レベルが表示されます。

キーロックがオンになっても作動中のタイマーは停止しません。

再び 🔒 にタッチすると、キーロックはオフになります。

キーロックがオンの場合でも、本機の電源を切るとキーロックも解除されます。

■ チャイルドロック

お子様が誤って本機を操作することを防止する機能です。

チャイルドロックをオンにする

- ① にタッチして本機の電源を入れます。**加熱レベルは設定しないでください。**
- 🔒 に4秒以上タッチします。 L が表示されます。
- ① にタッチして本機の電源を切ります。

チャイルドロックをオフにする

- ① にタッチして本機の電源を入れます。**加熱レベルは設定しないでください。**
- 🔒 に4秒以上タッチします。 0 が表示されます。
- ① にタッチして本機の電源を切ります。

1回の調理に関してのみチャイルドロックをオフにする

- ① にタッチして本機の電源を入れます。 L が表示されます。
- 🔒 に4秒間タッチします。10秒以内にいずれかのコントロールーバーにタッチし、加熱レベルの設定を行うと、チャイルドロックがオフになり、本機を作動させることができます。
- ① にタッチして本機の電源を切ると、チャイルドロックが再びオンになります。

■ オフサウンドコントロール（操作音をオン／オフする）

操作音をオフにする

Ⓘ にタッチして本機の電源を切ります。

Ⓘ に3秒以上タッチします。いったん表示がオンになり、その後オフになります。

🔒 に3秒以上タッチします。操作音がオンであることを示す b0（オフサウンドコントロールの初期設定のモード）が表示されます。

b0 が表示されているときに、＋ にタッチすると、b 1 が表示され、操作音がオフになります。

オフサウンドコントロールをオフにしても次の音は鳴ります。

Ⓘ にタッチしたとき。お知らせタイマーやカウントダウンタイマーが設定時間に達したとき。コントロールパネルが何かで覆われたとき。

操作音をオンにする

Ⓘ にタッチして本機の電源を切ります。

Ⓘ に3秒以上タッチします。いったん表示がオンになり、その後オフになります。

🔒 に3秒以上タッチします。操作音がオフであることを示す b 1 が表示されます。

b 1 が表示されているときに、＋ にタッチすると、b0（オフサウンドコントロールの初期設定のモード）が表示され、操作音がオンになります。

調理器具に関する重要なお知らせ

■ クッキングゾーンに適した調理器具

⚠ 調理器具は、クッキング面の十字形の上に置いてください。十字形を完全に覆います。クッキングゾーンの加熱部分の広さは、調理器具の底部の大きさに合わせて自動的に調整されます。大型の調理器具の場合、2つのクッキングゾーンを使って調理することができます。

i IHクッキングヒーターでは、強力な電磁場が調理器具の中でほぼ瞬間的に熱を発生させます。

i 調理器具の底は可能な限り厚く、また平らであることが必要です。

使える鍋の材質

- 適切な材質：鋳鉄、スチール、ホーロー、ステンレス、多層底部（メーカーによる適合マーク付き）

※ 200V製品対応の調理器具をお使いください。

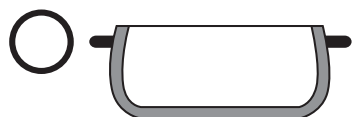
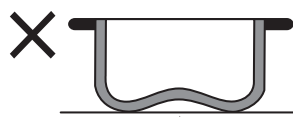
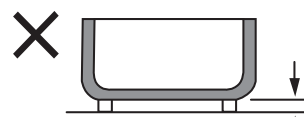
使える鍋の見分け方

ご使用になりたいポットや鍋などの調理器具が、本機での使用に適しているか分からない場合、次のようにして確認することができます。

- 最高温度に設定されたゾーンで水が素早く沸騰する場合
- 調理器具の底に磁石が付く場合

⚠ご注意
• ホーロー鍋は空だきしたり焦げ付かせないようにしてください。 • 底面にホーロー加工をした魚焼き器は使わないでください。底面のホーローが溶けて焼き付きクッキングヒーター面を破損する原因になります。

使える鍋の形状

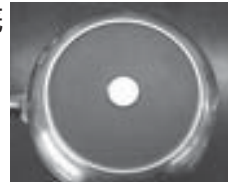
- **鍋底が平らなものをお使いください。**

鍋やフライパンの底が平らなもの

鍋やフライパンの底の凹や脚が2mm以上のもの

鍋やフライパンの底の凹や脚があるもの

※X印の形状の鍋は、反応しても火力が弱くなったり、正常に温度が感知できないことがあります。また、故障の原因になることがあります。平らで本機のクッキングゾーン表面に密着する鍋底のものをお奨めします。

- 下記のような鍋底の形状にご注意ください。

良い鍋底

鍋やフライパンの底が
平らなもの

悪い鍋底

底に違う素材が使われていたり、
凹の部分の面積が大きいもの

- 鍋の厚みが1mm未満の薄い鍋は、鍋底が変形することがあります。炒め物はひかえ、低めの火力でご使用ください。

⚠ご注意

- IH対応という表記の鍋やフライパンでも、本機で使用できないものがあります。鍋やフライパンをご購入の際は十分ご注意ください。
- 凹凸や刻印の入った調理器具の場合は、加熱しないことや、反応しても温度を正常に判断できない場合があります。調理中や加熱時は、本機のそばを離れないでください。

鍋のサイズ

鍋底の磁力線に対応する部分の直径は、以下に記載された最小直径が必要です。この部分が小さすぎると、クッキングゾーンが反応しません。

鍋底の直径：120mm以上必要

⚠ご注意

通常、鍋のサイズ表示は、鍋の上端の直径を明記するため、鍋底の直径に注意してください。

■ 鍋についてのご注意

⚠下記の鍋は使えません	
■ 素材	● アルミ、銅、真ちゅう、ガラス、陶器、磁器
■ 形状	● 鍋底に2mm以上の凹凸（そりや脚）があるもの／鍋底の丸い中華鍋／刻印のあるもの／鍋底の直径が120mm未満のもの

- ステンレス（18-8、18-10）、磁石のつきが弱い多層鍋（クラッド鍋）は、鍋底の厚みや面積などにより火力が低下したり、途中で通電が停止したりして使えない場合があります。
- 鍋の種類によっては音（ジー音）が発生する場合があります。これは磁力線により鍋自体が振動するためで、製品の異常ではありません。そのままご使用ください。
- 鍋底の水分や汚れ、異物などは必ず拭きとってからご使用ください。

■ 作動音

次のような音が聞えることがあります。

- 割れるような音：複数の材質でできた（サンドイッチ構造）調理器具を使用しています。
- ヒューという音：1つまたは複数のクッキングゾーンで、複数の材質でできた（サンドイッチ構造）調理器具を使って、高いパワーレベルで調理を行っています。
- ブーンという音：高いパワーレベルで使用しています。
- カチ、カチという音：電気的スイッチングが実行されています。
- シューという音、ブーという音：ファンが作動しています。

これらの音は正常なものであり、不具合を示すものではありません。

■ 省エネ

- できるだけ調理器具は蓋をして使用してください。
- 調理器具は、本機の電源を入れる前にクッキングゾーンの上に置いてください。
- 調理が終了する前にクッキングゾーンのスイッチを切り、余熱を活用してください。
- 鍋の底とクッキングゾーンとは同じ面積である必要があります。

■ エコタイマー

省エネのため、クッキングゾーンのヒーターは、カウントダウンタイマーの音よりも早く自動的に切れます。加熱時間の短縮は、調理のレベルおよび調理時間によって異なります。

調理応用例

表のデータは目安です。

調理温度設定	使用目的	時間	ヒント
␣ 1	調理済みの料理の保温	必要に応じて	蓋をする。
1〜3	オランデーズソース：バター、チョコレート、ゼラチンを溶かす。	5〜25分	ときどきかき混ぜる。
1〜3	固める：ふわふわのオムレツ、卵焼き	10〜40分	蓋をして調理する。
3〜5	弱火で米やミルクを使った料理の煮込み、調理済み料理の加熱	25〜50分	少なくとも米の2倍の水分を加える。牛乳料理は途中でかき混ぜる。
5〜7	野菜、魚、肉を蒸す。	20〜45分	大さじ数杯分の水分を加える。
7〜9	ジャガイモをふかす。	20〜60分	じゃがいも750gに対して250CC以上の水を使用する。
7〜9	大量の食品、シチュー、スープを調理する。	60〜150分	材料に最大3リットルの水分を加える。
9〜12	軽い揚げ物：ホタテ貝、子牛肉のコルドンブルー風、カツレツ、リッソール、ソーセージ、レバー、ルー、卵、パンケーキ、ドーナッツ	必要に応じて	途中で裏返す。
12〜13	揚げ物：ハッシュブラウン、サーロインステーキ、ステーキ	5〜15分	途中で裏返す。
14	大量の水を沸騰させる：パスタをゆでる、肉を煮込む（グーラッシュ、ポットロースト）、フライドポテト		

パワー機能は、大量のお湯を沸かすのに適しています。

■ アクリルアミドに関する情報

⚠ 最新の科学的研究によると、焦げ色の付いた食物（特に、でんぷんを含む食物）を食べると、アクリルアミドによって健康リスクが生じる可能性があると言われています。そこで当社では、食物に焦げめがつかないよう最低限度の温度で調理し、焦げ色の付いた食物を食べすぎないよう推奨しています。

お手入れとクリーニング

⚠警告

とがったものや研磨剤は本機を傷付けます。
安全のため、本機にはスチームブラスターや高圧洗浄機を使用しないでください。

⚠ご注意

余熱で火傷する危険があります。本機を冷却させてから、お手入れや清掃を行ってください。

i セラミックガラス面の引っかき傷や染みは、本機の動作に影響しません。

■ 本機は、使用する都度清掃すること

- 本機は、濡れ布巾と少量の食器用洗剤で拭いてください。
- 清潔な布を使い、本製品を拭いて乾かしてください。
- 調理器具の底は、常にきれいな状態に保っておいてください。

■ クッキングゾーンの掃除と手入れの利点

クッキングゾーンのセラミックガラス面の清掃は、従来の加熱システムなどより手間がかかりません。

- クッキングゾーンは、スイッチの入り切りに対する反応が早いため、料理の吹きこぼれや焦げ付きを大幅に回避することができます。
- セラミックガラス面の温度は、従来の加熱システムの場合より低くなります。熱が鍋の中で発生するため、セラミックガラス面に食べ物や食材があったとしても、ひどく燃えることはありません。

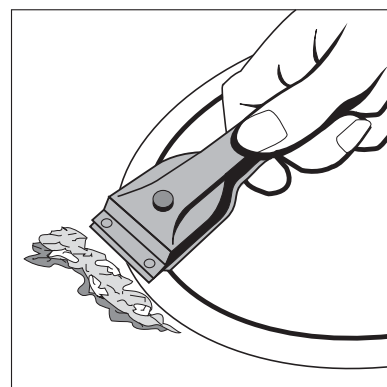
■ セラミックガラス面の掃除と手入れ

- セラミックガラス面は、毎回の使用後、こぼれたものがこびりつかないように暖かいうちにそれらを取り除き、冷えた後に洗剤や清潔な水などを使用して清掃してください。
- 湯垢、水の跡、油汚れ、金属光沢の変色は、市販のセラミックガラスまたはステンレススチール用のクリーナーで取り除いてください。

⚠ご注意

- 余熱の残る熱いセラミックガラス面には、決して洗剤を落とさないでください。またクッキングゾーンが次に加熱されるときに、腐食を引き起こす恐れがあるため、清掃後は清潔な布巾できれいな水をたっぷりと使い、すべての洗剤を取り除いてください。
- グリル用やオーブン用のスプレー、粗い研磨剤、研磨剤入りの鍋クリーナーなど、強力な洗剤は使用しないでください。

■ 汚れを取り除く

1. 焦げ付いた砂糖、溶けたプラスチック、アルミホイル、あるいはそれ以外の溶ける材料がセラミックガラス面に付着した場合、本機の余熱によってそれらがまだ柔らかいうちに、素早くガラススクレーパーで取り除きます。
   ＊ガラススクレーパーは、セラミックガラス面に対して斜めに立て、表面に刃を滑らすことにより、こびりつきをこすり落とします。

⚠ご注意

余熱の残るクッキングゾーンでガラススクレーパーを使用して清掃する場合、余熱によりやけどする危険があります。十分注意して作業してください。

2. セラミックガラス面を湿らせた布と少量の洗剤で拭きます。
3. その後、清潔な布巾で拭いて乾かします。
   表面にクリーナーが残らないようにしてください。

⚠ご注意

- 衛生と安全性の理由からクッキングゾーンは常に清潔に保ってください。油のしみやこぼれた食物は、加熱されると煙を出すことがあり、火災の原因になることがあります。
- スチールウール・金属スポンジ・クレンザーなどは傷つけるおそれがありますので使用しないでください。その他の摩耗性の洗浄剤は使わないでください。
- セラミックガラス面が汚れていると、クッキングゾーンから調理器具への熱の伝達効率が低下します。

汚れの種類	取り除く方法	
砂糖、砂糖を含む食べ物	温かいうちに	スクレーパー＊
プラスチック、アルミホイル	温かいうちに	
石灰のかすと水垢	本機が冷えたら	セラミックガラス用のクリーナー＊
油の飛沫	本機が冷えたら	
光沢のある金属の変色	本機が冷えたら	

※ スクレーパーとクリーナーは専門店で購入できます。

ℹ セラミックガラス面上の取り除くことができない引っ掻き傷や濃い染みが、本製品の機能に影響することはありません。

■ スクレーパーおよびセラミックガラス専用洗剤について

- セラミックガラス用のスクレーパーおよび専用洗剤は、専門店、デパートなどで販売されています。
- お問合せ先
  「コロ・プロフィ」：イージーオー日本（株）0120-49-8178（スクレーパー付きもあり）

故障かな？と思ったら

本機が正常に作動しない場合は、下記項目にそって、点検を行ってください。下記内容によって点検しても、正常に作動しない場合は、ご自分での修理は行わず、必ずお買い上げの販売店、または当社サービスセンターにご連絡ください。下記内容による修理のご依頼、または、操作ミスによる故障の場合は、保証期間中でも有料になることがあります。

⚠警告

本機の修理は、正規の修理技師しか行うことができません。
不適切な修理により利用者に相当の危険が生じる恐れがあります。

⚠ご注意

- セラミックガラスが破損し、修理のご連絡をいただく際には、セラミックガラス部に記載のある3桁の英数字をお知らせください。
- 電源コードを修理する場合は、必ずお買い上げの販売店、または当社サービスセンターへご連絡ください。

問　題	考えられる原因	解決方法
本機を始動または作動させることができない。	タッチコントロールパネルに同時に2回以上タッチしたのが原因です。	タッチコントロールパネルにタッチするのは1回だけにしてください。
	コントロールパネルに水または油分が付着しています。	コントロールパネルを掃除してください。
		本機を再度始動し、10秒以内に調理温度を設定してください。
	チャイルドロック、キーロック、STOP+GOのいずれかがオンになっています。	表示を確認してください。「本機を操作する」の章を参照してください。
本機のスイッチをオフにしても音がする。	タッチコントロールパネルを何かが覆っています。	タッチコントロールパネルを覆っているものを取り除いてください。
余熱インジケーターが点灯しない。	作動時間が短かったため、クッキングゾーンがあたたまっていません。	クッキングゾーンが適切にあたたまらない場合は、当社のサービスセンターにご連絡ください。
調理温度設定が変わる。	パワー管理が機能しています。	「パワー管理」の項を参照してください。

問　題	考えられる原因	解決方法
音がして、本機の電源が入り／切りをくり返す。5秒後に再び音がする。	①を何かが覆っています。	タッチコントロールパネルを覆っているものを取り除いてください。
[-] が点灯する。	安全オフ機能が作動しました。	本機をいったん停止させてから、再度始動してください。
	クッキングゾーンの過熱防止機能が作動しました。	クッキングゾーンのスイッチを切ってください。その後、スイッチを入れなおしてください。
[F] が点灯する。	クッキングゾーンの上に調理器具が置かれていません。	クッキングゾーンの上に調理器具を置いてください。
	調理器具が不適切です。	適切な調理器具を使用してください。
	調理器具底部の径がクッキングゾーンに対して小さすぎます。	調理器具を小さいクッキングゾーンに移動してください。
[E] と数字が表示される。	本機で不具合が発生しました。	本機の電源コンセントを抜いてしばらくそのままにしてください。自宅配電盤のブレーカーを切ってください。ブレーカーを入れてください。それでも [E] が表示される場合は、当社のサービスセンターまでご連絡ください。
[E4] が表示される。	調理器具を空焚きしたか、不適切な調理器具の使用により、本機で不具合が発生しました。	本機の電源を切ってください。高温になっている調理器具を取り除いてください。約30秒待ってから、クッキングゾーンをオンにしてください。この表示が消えた場合でも、余熱インジケーターは点灯したままになることがあります。調理器具を冷まし、「調理器具」の項でクッキングゾーンを確認してください。
	クッキングゾーンの過熱防止機能が作動しました。安全オフ機能が作動しました。	
パネルキーにタッチしても、操作音が鳴らない。	操作音の設定がオフになっています。	操作音の設定をオンにしてください。

アフターサービス

■ 保証について

1. この製品には、製品保証書がついています。
   保証書は、販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みのうえ大切に保存してください。もし、販売店の印がない場合、お客様が購入日を必ずご記入くださるようお願いいたします。
2. 保証期間は、お買い上げの日から1年間です。
   保証書の記載内容により修理いたします。（保証期間中でも有料になる場合がありますので、保証書をよくお読みください。）保証書がない場合は、無償修理が受けられない場合があります。
3. 保証期間後の修理は…
   お買い上げの販売店、または当社のサービスセンターご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。
4. 一般家庭用以外（車両、船舶等に装着、業務用）で使用したときの故障は、保証期間内でも原則として有料修理になります。

■ 修理を依頼されるときは

1. 「故障かな？と思ったら」をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。
2. それでも異常があるときは、使用をやめて差し込みプラグを抜くか、ブレーカーを落としてお買い上げの販売店、または当社のサービスセンターに次ページの内容をご連絡のうえ、修理をお申しつけください。お申し出により出張修理いたします。

⚠ご注意

ご自分での修理はしないでください。大変危険です。
必ず、お買い上げの販売店、または当社のサービスセンターにご依頼ください。

■ 補修用性能部品について

当社は、この製品の補修用性能部品を製造打切後5年間とさせていただいております。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

■ お申込は…

サービスセンター（下記またはお買い上げの販売店にご連絡ください）
☎0120-5445-07（フリーダイヤル）　FAX 03-5445-3211
〒108-0022 東京都港区海岸3-2-12　安田芝浦第2ビル
エレクトロラックス・ジャパン（株）　ホームプロダクツ事業部　顧客サービス部

■ ご連絡いただくこと…

品　　名　　：　IHクッキングヒーター
型　　名　　：　HK764400PB
使用開始年月　：　　　年　　月　　日
故障の内容　　：　（できるだけ詳しく）
製品番号（PNC）..
製造番号（S.N.）..

⚠ご注意

保障期間内でも、操作ミスや設置不備による故障の場合は、費用が発生することがあります。

製品の廃棄処分について

本体や梱包材は家庭ごみとして廃棄できません。適切な、電気電子機器のリサイクル回収場所へお持ちください。本製品を正しく廃棄することにより、環境や人体の健康に及ぼす悪影響を防ぐことができます。本製品のリサイクルに関する詳細は、地方自治体の機関、家庭ごみ回収業者、またはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

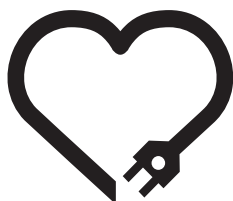
⚠警告
使用済みの機器を廃棄する場合は、電源ケーブルを取り外し、プラグと共に処分してください。

■ 梱包材

梱包材は環境適合性があり、リサイクル可能な梱包材を使用しております。プラスチック部分には例えば＞PE＜、＞PS＜などの表示が付けられています。

仕様

品　　　　名	IHクッキングヒーター（4口）
型　　　　名	HK764400PB
設　置　方　法	ドロップイン
接　続　方　法	プラグ式
電　　　　源	単相200V　50/60Hz
消　費　電　力　計	6000W
定　格　電　流	30A
IHヒ　ー　タ　ー	1900 / 2400W（パワー機能）×4
外　形　寸　法（幅×奥行×高さ）	710mm×520mm×55mm
開　口　寸　法（幅×奥行×高さ）	680mm x 490mm（R 5mm）
重　　　　量	11.8kg

愛情点検　長年ご使用のIHクッキングヒーターの点検を！

こんな症状はありませんか	● 電源コード、プラグが異常に熱くなる。 ● 電源コードに深いキズや変形がある。 ● 焦げくさい臭いがする。 ● ビリビリと電気を感じる。 ● セラミックプレートに亀裂が生じた。 ● その他の異常や故障がある。

使用中止	このような症状のときは、故障や事故防止のため使用を中止し、すぐに電源プラグをコンセントから抜くか、単独ブレーカーを落として、必ず販売店、または当社サービスセンターに点検・修理をご相談ください。

無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店、または当社サービスセンターが無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、
   (1) 商品と本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店、または当社サービスセンターに依頼してください。
   (2) お買い上げの販売店、または当社サービスセンターにご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
   なお、離島および離島に準ずる遠隔地では、サービス対応に日数を要するか、対応不可能な場合がございます。発生する費用に関しては、実費を申し受けます。
3. ご贈答やご転居の場合のアフターサービスについては、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. 保証期間内でもつぎの場合には有料修理になります。
   (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
   (ロ) お買い上げ後の取付場所の移動、落下等による故障および損傷
   (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷
   (ニ) 一般家庭用以外(例えば業務用での使用、車輌、船舶への搭載)に使用された場合の故障および損傷
   (ホ) 本書の提示がない場合
   (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
   (ト) メンテナンスに伴う部品の交換、メンテナンス費用等の適用除外、電波周波数変更等の適用除外
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。

(修理メモ)

※製品保証書は裏表紙についています。
※製品保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って製品保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店、または当社サービスセンターにお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間についての詳細は、取扱説明書の「アフターサービス」をご覧ください。

製 品 保 証 書

- 本書は、お買い上げの日から下記の期間中に故障が発生した場合に、本書記載内容により、無料修理を行うことをお約束するものです。
  詳細は、「無料修理規定」をご参照ください。
- 「お買い上げ日」に記入がない場合は、お客様が購入日をご記入くださるようお願いいたします。

<table>
<tr><td>品名</td><td colspan="2">IHクッキングヒーター</td><td>型名</td><td colspan="2">HK764400PB</td></tr>
<tr><td>製品番号
PNC</td><td colspan="2">949 593 380</td><td>製造番号
S.N.</td><td colspan="2"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">※お客様</td><td>お名前</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td>ご住所</td><td colspan="4">〒

☎(　　　)　　　ー</td></tr>
<tr><td>※お買い上げ日</td><td colspan="2">年　月　日</td><td rowspan="2" colspan="2">※取扱販売店名／住所／電話番号</td><td rowspan="2">担当者

印</td></tr>
<tr><td>保証期間</td><td colspan="2">(お買い上げ日より) 1年</td></tr>
</table>

※印欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

Electrolux

エレクトロラックス・ジャパン株式会社
ホームプロダクツ事業部

〒108-0022 東京都港区海岸3-2-12 安田芝浦第2ビル
TEL. 03-5445-3363　FAX. 03-5445-3362
サービスご相談窓口〈フリーダイヤル〉0120-5445-07
http://www.aeg-electrolux.jp

ANC892935533
AL 2010. 02